

明治美術学会 会員業績録 (2016年4月1日～2017年3月31日)

この秋、会員に対し2016年4月1日～2017年3月31日の間に発表した主要論文等3点以内の報告を依頼した。以下がそのリストである。
なお、よせられたもののうち上記期間以後のものは省いた。リストの作成は石井香絵・奥間政作がおこなった。

名前	共著者等	論文名／書名	掲載誌／掲載書	巻号	発行	刊行年月
青木茂		新・旧刊案内第66-69	一寸	66-69号	学藝書院	2016年5月～ 2017年2月
荒井経		文化財復元の現在—福島県飯館村・山津見神社 オオカミ天井絵の事例から	文化資源学	14号	文化資源学会	2016年6月
荒井経		日本画における合成顔料の受容	歴博	199号	国立歴史民俗博物館	2016年11月
荒井経		建造物に描かれた絵画の修復と継承—松戸神社神楽殿絵画の修復を通して	松戸神社神楽殿の絵画と修復 展図録		松戸市教育委員会	2017年1月
荒屋鋪透		カール・ラーション スウェーデンのくらしと愛の情景			東京美術	2016年11月
池田博子		美術雑誌『多都美』に掲載された広告について	横山大観記念館館報	32号	横山大観記念館	2017年3月
石井香絵		国文学研究資料館所蔵品にみる生巧館の活動と木口木版の受容	国文学研究資料館紀要（文学研究篇）	43号	国文学研究資料館	2016年3月
石井元章		Il deposito nel Giappone Moderno: The Storeroom in Modern Japan	Depositi - Immagini dai Musei Italiani		Gli Ori, Pistoia	2016年7月
石井元章		Kawamura Kiyō among International Artists in Modern Venice	Saggi e Memorie di Storia dell'Arte	38	L. S. Olschki Editore, Firenze	2016年7月
石井元章		明治期のイタリア留学 文化受容と語学習得			吉川弘文館	2017年1月
出光佐千子		コレクションが呼んだ奇跡の蒐集「伴大納言絵巻」と佐三コレクション	出光美術館館報	177号	出光美術館	2016年8月
出光佐千子	笠嶋忠幸	開館50周年記念 美、燦々—出光コレクションの聚華—			出光美術館	2016年10月
出光佐千子		報告「伴大納言絵巻」昭和の大修理	出光美術館研究紀要	22号	出光美術館	2017年1月
伊藤泰雄		ポストン・ブラーミン ビゲロー家の3博士 第1回 祖父ジェイコブ・ビゲローと父親ヘンリー・J・ビゲロー	日本病院会雑誌	63(6)	日本病院会	2016年6月
伊藤泰雄		ポストン・ブラーミン ビゲロー家の3博士 第2回 ウィリアム・スタージス・ビゲロー—来日して美術品を蒐集	日本病院会雑誌	63(7)	日本病院会	2016年7月
伊藤泰雄		ポストン・ブラーミン ビゲロー家の3博士 第3回 ウィリアム・スタージス・ビゲロー—アメリカで日本文化を宣揚	日本病院会雑誌	63(8)	日本病院会	2016年8月
伊藤佳之		〔研究ノート〕 1944年8月7日付書簡・陸軍美術協会事務局より福沢一郎へ	美術運動史研究会ニュース	第155号	美術運動史研究会	2016年6月
伊藤佳之		〔調査報告〕 福沢一郎 戦時下の記録 1941-1945	研究紀要	第1号	福沢一郎記念館	2016年12月
稲賀繁美		美術史はグローバル化するのか？	ゲンロン	3	株式会社ゲンロン	2016年7月
稲賀繁美		超越視覚文化的觸覚感知：重新定義博物館學的の數位化的全球尺度模型	現代美術 MODERN ART 北雙特刊 TAIPEI BIENNIAL	183号	台北市立美術館	2016年12月
稲賀繁美		文化の翻訳性序説：造形芸術における	日本における「美術」概念の再構築		ブリュッケ	2017年1月
今泉宜子	稲賀繁美	越境のあるいは海賊的—「タートルの木」をめぐって—	海賊史観からみた世界史の再構築—交易と情報流通の現在を問い直す—		思文閣出版	2017年2月
今橋映子		岩村透没後十年忌（1926年）本瑞寺所蔵追善作品群の意味	2016年度科研費成果報告書			2016年10月
岩切信一郎		武者絵考—文化現象としての武者絵—	武士と印刷= Printing and the samurai		凸版印刷印刷博物館	2016年10月

岩切信一郎		山高登の初期表紙版画	一寸	68号	学藝書院	2016年11月
岩切信一郎		戦後の生活版画—児童の「版画」をめぐって	一寸	69号	学藝書院	2017年2月
植田彩芳子		内剛外柔の人 堂本元次の生涯と芸術	堂本元次展—ここに映ゆ—展図録		京都府立堂本印象美術館	2016年4月
植田彩芳子	岡部昌幸	渡辺省亭—花鳥画の孤高なる輝き			東京美術	2017年2月
植田彩芳子		翻刻 小川千穂『滞欧日記(上)』(2)	朱雀	29号	京都文化博物館	2017年3月
植野建造		福岡市個人所蔵・中山森彦の美術家の書簡	九大百年 美術をめぐる物語(論集)		九州大学総合研究博物館	2016年10月
植野建造		今日のギャラリー 松本英一郎『河川敷の風景』について	七隈の社	13号	福岡大学	2017年1月
植野建造		青木繁《かるた》《漢詩かるた》について	日本習字教育財団 学術研究助成成果論文集	3号	公益財団法人日本習字教育財団	2017年3月
江川佳秀		戦後徳島美術—焼け跡からの出発	徳島新聞		徳島新聞社	2016年8月2日
江川佳秀		チンギス・ハーン像の変遷	美術運動史研究会ニュース	155号	美術運動史研究会	2016年6月
江口みなみ		芸術体験としてのオリンピック映画—『東京オリンピック』(1965年)を中心に	現代スポーツ評論	35号	創文企画	2016年11月
江口みなみ		展示空間から見るポストン日本古美術展覧会〔1936年〕	近代画説	25号	明治美術学会	2016年12月
江口みなみ		戦後ドイツの公設美術館とその社会的役割—学芸員ライデマイスターの活動を通して	占領期の美術と冷戦—日本、ドイツ、アメリカ 平成26年度～28年度科学研究費補助金挑戦的萌芽研究 研究成果報告書		筑波大学	2017年3月
及川茂		これぞ！ 暁斎	これぞ！ 暁斎 ゴールドマンコレクション		東京新聞	2017年2月
及川茂		最近の欧文による浮世絵研究文献 17	浮世絵芸術	172号	日本浮世絵協会	2016年7月
及川茂		最近の欧文による浮世絵研究文献 18	浮世絵芸術	173号	日本浮世絵協会	2017年1月
大久保辰真		佐藤俊介(松本竣介)と同郷会的なもの 諸相—宮沢賢治「農民芸術概論綱要」とのかかわりへの展開—	近代画説	25巻	明治美術学会	2016年12月
大谷省吾		激動期のアヴァンギャルド シュルレアリスムと日本の絵画 1928—1953			国書刊行会	2016年5月
大谷省吾		昭和戦前期の美術批評の動き—新興美術批評家協会を中心に	美術批評家著作選集	19巻	ゆまに書房	2016年6月
大谷省吾		間の中で「リアル」をさがす—山田光春旧蔵資料から読み解く 1935—37年の瑛九	瑛九1935—37 間の中でリアルをさがす 展図録		東京国立近代美術館	2016年11月
大谷芳久		時に抗いし者たち—私の小菩薩峠(22)	一寸	67号	学藝書院	2016年8月
大谷芳久		時に抗いし者たち—私の小菩薩峠(23)	一寸	68号	学藝書院	2016年11月
大谷芳久		時に抗いし者たち—私の小菩薩峠(24)	一寸	69号	学藝書院	2017年2月
大前勝信		野田正明の世界 ニューヨークから世界へ	ふくやま美術館所蔵品展示目録	No.136	ふくやま美術館	2016年9月
大前勝信		野田正明：ラフカディオ・ハーンにまつわる造形表現の一考察	ふくやま美術館・ふくやま書道美術館研究紀要	8号	ふくやま美術館	2017年2月
大前勝信		「福山の美術100年展」の魅力	福山市市制施行100周年記念事業推進委員会		福山市市制施行100周年記念美術展実行委員会	2017年3月
大村雅章		フラ・アンジェリコのフレスコ画における円光の技法II	美術教育学研究	49号	大学美術教育学会	2017年3月
岡本隆志		駒競べ—馬の晴れ姿 展図録			宮内庁	2016年7月
岡本隆志		明治期の陶磁作品に見られる陽刻技法の一種について	三の丸尚蔵館年報・紀要	第22号	宮内庁	2017年3月
奥間政作		難波龍起日記抄(III)	會津八一記念博物館研究紀要	18号	早稲田大学會津八一記念博物館	2017年3月
五十殿利治	大谷省吾	明治末から大正期にかけての美術批評家の動向について	美術批評家著作選集 第19巻 批評と批評家		ゆまに書房	2016年6月

五十殿利治		「巨大な祭典」—オリンピック開会式と芸術	現代スポーツ評論	35号	創文企画	2016年11月
五十殿利治		非常時のモダニズム—一九三〇年代帝国日本の美術			東京大学出版会	2017年3月
貝塚建		浄土真宗の倫理と佐伯祐三の精神	館報	65号	石橋財団ブリヂストン美術館	2017年3月
鍵岡正謹		描き描かれた岸田吟香	岡山蘭学の群像	2巻	公益財団法人山陽放送学術文化財団	2016年4月
鍵岡正謹		原田直次郎《騎龍観音》のモデル	岡山県立美術館紀要	7号	岡山県立美術館	2017年3月
金子一夫		植田竹次郎『臨画帖』と岡倉覚三—その実質的編輯者と内容の構成をめぐって	五浦論叢	23号	茨城大学五浦美術文化研究所	2016年11月
金子一夫		近代日本美術における地域・地方・中央	近代画説	25号	明治美術学会	2016年12月
金子一夫		現代美術教育学研究の問題点とその解決—贈与交換論による美術教育の再定義を通して—	美術教育学	38号	美術科教育学会	2017年3月
河田明久		美術批評家著作選集 20巻・21巻 戦争美術の証言(上・下)			ゆまに書房	2017年2月
木田拓也		工芸家夢想中的亞州	東北亜外語研究	Vol. 4, No.2	東方書店	2016年6月
木田拓也		日本の陶芸シーンを塗り替えた桃山復興	日本芸術の創跡	第21巻	クオリアート	2016年11月
木田拓也		大連における中国陶磁の研究：大正期の小森忍と旬雅会のネットワーク	東京国立近代美術館研究紀要	第21号	東京国立近代美術館	2017年3月
木下直之		近くても遠い場所—1850年から2000年のニッポンへ			晶文社	2016年9月
木下直之		田々展考—2016年の原田直次郎と黒田清輝	国立新美術館研究紀要	3号	国立新美術館	2016年11月
呉孟晋		黄樂絵画における「人生の階段」：独潜性壁をめぐる書画について	美術フォーラム21	33号	醍醐書房	2016年5月
呉孟晋	赤松美和子 若松大祐	美術：「台湾」をいかに描くか「演劇：民衆から知識人、そして市民へ	台湾を知るための60章		明石書店	2016年5月
呉孟晋	稲賀繁美	展望の《仮山石》について：中国現代彫刻における「仮(偽る)」という戦略	海賊史観からみた世界史の再構築：交易と情報流通の現在を問う		思文閣出版	2017年3月
桑原規子		山田智三郎と戦後の在日欧米人ネットワーク	占領期の美術と冷戦—日本、ドイツ、アメリカ		科学研究費補助金・研究成果報告書・研究代表者五十殿利治	2017年3月
桑原規子	味岡千晶	The nature of artistic groupings sōsaku hanga and the Japan Creative Print Association	Waves of renewal—modern Japanese prints, 1900 to 1960		Hotei Publishing	2016年
児島薫		児島虎次郎宛藤島武二書簡について—翻刻と解説	実践女子大学美学美術史学	31号	実践女子大学文学部美学美術史学科	2017年3月
児島薫		藤島武二から児島虎次郎宛書簡にみる師弟の交流—昭和期を中心に	実践女子大学文学部紀要	59集	実践女子大学文学部	2017年3月
小寺瑛広		旧徳川昭武庭園(戸定邸庭園)の饗応機能—大名華族家における江戸時代の継承	國學院雑誌	1310号	國學院大学	2016年7月
小寺瑛広		公爵徳川慶喜家 徳川慶久・慶光			松戸市戸定歴史館	2016年12月
小寺瑛広		徳川家と松戸神社—近代に結ばれた深い縁—	松戸神社神楽殿の絵画と修復展図録		松戸市教育委員会	2017年1月
斉藤全人		三の丸尚蔵館の収蔵する明治時代の画帖群	三の丸尚蔵館収蔵品目録 近代画帖(明治篇)		宮内庁三の丸尚蔵館	2016年8月
斉藤全人		田中有美研究(続)—光琳、応挙からの影響について	三の丸尚蔵館年報・紀要	第22号	宮内庁三の丸尚蔵館	2017年3月
斉藤全人		皇室に伝えられた風景画をめぐって	名所絵から風景画へ—情景との対話 展図録		宮内庁三の丸尚蔵館	2017年3月
酒井忠康		芸術の海をゆく人			みすず書房	2016年11月

坂口英伸		近代日本のセメント美術—明治期における導入の経緯を中心に—	近代画説	第25号	明治美術学会	2016年
迫内祐司		解説 中島深展	下野新聞		下野新聞社	2016年7月
佐々木央		大正の早世画家村山槐多と亡父の戦後	戦後70年、私の遺言		「戦後70年、私の遺言」編集委員会	2016年8月
佐々木央		村山槐多《乞食と女》再考—いとかなしき答あり	季刊流域	第七十九号	青山社	2016年11月
佐藤志乃		大正5年のタゴール来日と横山大観	横山大観記念館報	32号	横山大観記念館	2017年3月
佐藤道信		自国画と西洋画—絵画の二重構造	借路扶桑・渡日画家による中国絵画の改良展 図録		何香疑美術館(中国・深圳)	2016年11月
佐藤道信		美術・美術史・美術史学へのなかの浮世絵	美術フォーラム21	34号	醍醐書房	2016年11月
猿渡紀代子		大佛次郎と美術	大佛次郎研究会会報	No.13	大佛次郎研究会	2016年10月
塩谷純		佐竹永湖—文晁派の伝道者として	明治21年の佐竹永湖とその周辺 松戸神社神楽殿の絵画と修復 展図録		松戸市教育委員会	2017年1月
清水恵美子		日本美術院の五浦移転と茨城県	茨城史林	第40号	茨城地方史研究会	2016年6月
清水恵美子		岡倉覚三書簡・岡倉由三郎関連資料	五浦論叢	第23号	茨城大学五浦美術文化研究所	2016年11月
清水恵美子		洋々無限—岡倉天心・覚三と由三郎			里文出版	2017年1月
白河 宗利	大久保早希子、木島隆康、森田恒之、歌田真介	北川民次の絵画技法(7)—かみや美術館所蔵《聖書を読む少年》の修復研究—	愛知県立芸術大学紀要	46号	愛知県立芸術大学	2017年3月
白政晶子	梶田明宏	資料紹介 小田原市立図書館所蔵開院宮資料	小田原市郷土文化館研究報告	53号	小田原市郷土文化館	2017年3月
白政晶子		丸山古香の画業について	小田原市郷土文化館研究報告	53号	小田原市郷土文化館	2017年3月
鈴木廣之		企画展示「よみがえり!シーボルトの日本博物館」シーボルトの玉手箱	歴博	199号	国立歴史民俗博物館	2016年11月
鈴木廣之		「キュッパのびじゅつかん」の過去と未来	「キュッパのびじゅつかん」展から:アート・コミュニケーション事業ドキュメント		東京都美術館	2017年3月
春原史寛		「イラストレーション」と「イラスト」のあいだ—アートとサブカルチャーを結ぶ—九六〇年代からゼロ年代の動向	コンテンツ文化史学会2016年大会予稿集		コンテンツ文化史学会	2016年12月
春原史寛		画家・近藤嘉男による子ども向け絵画教室「ラボンヌ」—戦後の前橋における民間による美術教育についての一考察	群馬大学教育学部紀要 芸術・技術・体育・生活科学編	52号	群馬大学教育学部	2017年2月
春原史寛		教員養成課程における博物館学芸員資格取得と教科教育の関連についての一考察—博物館と図工・美術・理科・社会をつなぐ	群馬大学教科教育学研究	16号	群馬大学教科教育研究会	2017年3月
関根佳織		資料紹介 狩野芳崖《馬関真景図巻》の先行作例について	デアルテ	32号	九州藝術学会	2016年6月
高橋直子		鶴田とみと私立女子美術学校	藤田嗣治 妻とみへの手紙 1913-1916 上巻		人文書院	2016年7月
瀧井直子	田中正之	国吉康雄とアメリカン・フォークアート	アメリカ美術叢書II 夢見るモダニティ、生きられる近代—アート・社会・モダニズム		ありな書房	2017年1月
瀧井直子	田中正之	世紀展開期のニューヨークの日本人作家たち	ニューヨーク—錯乱する都市の夢と現実		竹林舎	2017年1月
滝沢恭司		Variation and Autonomy -The Prints of Contemporary Japanese Painters	exhibition catalog of "Variation and Autonomy -The Prints of Contemporary Japanese Painters"		The Japan Foundation	2016年12月
滝沢恭司		発現する生命—新出の尾竹竹坡作品をめぐって	現代の眼	622号	東京国立近代美術館	2017年2月

滝沢恭司		小野忠重旧蔵文庫類について	町田市立国際版画美術館紀要	20号	町田市立国際版画美術館	2017年3月
田島奈都子		プロパガンダ・ポスター—みる日本の戦争135枚が映し出す真実			勉誠出版	2016年7月
立花義彰		鈴木藤三郎と三体の観音像	近代画説	25号	明治美術学会	2016年12月
立花義彰		静岡近代美術年表稿 昭和戦後編3	静岡県博物館協会紀要	40号	静岡県博物館協会	2017年3月
田中純一郎		棟方志功と平櫛田中—「自然人」と「先醒」の「痕跡」をたどって	棟方志功—平櫛田中を「先醒」と呼んだ版画家 展図録		井原市立田中美術館	2016年9月
田中純一郎		学芸員の研究ノート 棟方志功と田中美術館をめぐる二つの謎	尋牛	53号	井原市立田中美術館	2016年9月
田中純一郎		竹内久—研究—その活動と影響をめぐって	鹿島美術研究	33号	鹿島美術財団	2016年11月
丹尾安典		谷内六郎余話	一寸	68号	学藝書院	2016年11月
丹尾安典		快楽先生水難始末	早稲田文学	1022号	早稲田文学会	2016年12月
丹尾安典		L'image de l'empereur après la guerre	比較文学年誌	53号	早稲田大学比較文学研究室	2017年3月
辻泰岳		On the Eve of Expo' 70: The Japan Pavilion and Environment Art at the 1967 Montreal Expo	Proceedings of 11th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia		Architectural Institute of Japan	2016年9月
辻泰岳		From Design to Environment: "Art and Technology" in Two 1966 Exhibitions at the Matsuya Department Store	Review of Japanese Culture and Society	vol. 28	Jōsai International Center for the Promotion of Art and Science	2016年12月
辻泰岳		Outdated Pavilions: Learning from Montreal at the Osaka Expo	Invisible Architecture: Italian and Japanese Architectural Movements in the 1960s and 1970s and the Contemporary Debate		Silvana Editoriale	2017年1月
角田拓朗		聖徳記念絵画館の美術史上の存在意義再考—近代日本絵画史の底流、そして五姓田派—	神園	15	明治神宮神道文化研究所	2016年5月
角田拓朗		黒田清輝宛五姓田義松書簡を読む	美術研究	421	東京文化財研究所	2017年3月
角田拓朗		五姓田派と明治皇室—明治天皇像、肖像画、風景画—	三の丸尚蔵館年報・紀要	22	宮内庁	2017年3月
富田章		川端康成と前衛芸術	川端康成コレクション 伝統とモダニズム 展図録		公益財団法人川端康成記念会 東京ステーションギャラリー	2016年4月
富田章		展評 「三菱一号館コレクション(II) トゥールーズ=ロートレック展」	三菱一号館美術館研究紀要	2号	三菱一号館美術館	2016年6月
富田章		高倉健のふたつの転機—主演映画の物語の型に関する試論	追悼特別展 高倉健 展図録		毎日新聞社	2016年11月
友岡あゆ子		美術雑誌と新体制の時代—問題とされていたのは何か	女子美術大学紀要	47号	女子美術大学	2017年3月
中川智寛		谷崎潤一郎「春琴抄」試論	研究論集 歴史と文化	創刊号	歴史と文化の研究所	2016年10月
中川智寛		池田満寿夫「エーゲ海に捧ぐ」試論—削除問題、及び芸術の表象—	芸術至上主義文芸	42号	芸術至上主義文芸学会	2016年11月
中川智寛		澤田瞳子「若冲」論—創造、模倣、そして生命の形象—	福井大学教育・人文社会系部門紀要	1号	福井大学	2017年1月
中野慎之		前賢故実の史的位	MUSEUM	664	東京国立博物館	2016年10月
中野慎之		板絵着色鬚馬図 円山応挙・円山応瑞筆	京都の文化財	34	京都府教育委員会	2016年11月
新聞公子		「根源芸術家良寛」抄 第12回和島村島崎の木村家時代(その一)	聚美	19号	学研	2016年4月
新聞公子		「根源芸術家良寛」抄 第13回和島村島崎の木村家時代(その二)	聚美	20号	学研	2016年7月

新聞公子		「根源芸術家良寛」抄 第14回和島村島崎の木村家時代(その三)(完)	聚美	21号	学研	2016年10月
西山純子		吉田博の木版画—ホイッスラーから見たひとつのあらすじ	生誕140年 吉田博展 図録		毎日新聞社	2016年4月
西山純子		創作版画と錦絵—恩地孝四郎《今代婦人八態》を例に	美術フォーラム21	第34号	美術フォーラム21 刊行会	2016年11月
芳賀徹		静岡県美の30年一館誌『アマリス』に歴代館長の志を読む	静岡県立美術館の30年—1986～2016		静岡県立美術館	2016年4月
芳賀徹		五月雨のなかの異界へ—夏目漱石の小品:「蛇」を読む	比較文学研究	101号	東京大学比較文学会	2016年6月
芳賀徹		「徳川の平和」への史的展望—いかにのぼりきのふの空のありどころ	徳川の平和—250年の美と叡智 展図録(巻頭論文・他作品解説7点)		静岡県立美術館	2016年9月
橋秀文		金沢文庫所蔵 本多錦吉郎の水彩画《鎌倉小坪村海岸》について	金沢文庫研究	337号	神奈川県立金沢文庫	2016年11月
橋秀文		新収蔵作品:玉村方久斗の板絵連作について	神奈川県立近代美術館年報 2015(平成27)年度		神奈川県立近代美術館	2017年3月
林みちこ		1910年日英博覧会における国宝の出品と『特別保護建造物及国宝帖』	美術史	181冊	美術史学会	2016年10月
林みちこ		1910年日英博覧会と「やまとひめ」日本を表象する女神像の誕生とその背景	近代画説	25号	明治美術学会	2016年12月
原田平作		アトリエ訪問、木村秀樹	美術フォーラム21	33号	一般社団法人美術フォーラム21	2016年5月
原田平作		裏表紙解説、田中一光《写楽二百年》	美術フォーラム21	34号	一般社団法人美術フォーラム21	2016年11月
原田平作		アトリエ訪問、小林水漸	美術フォーラム21	34号	一般社団法人美術フォーラム21	2016年11月
原舞子		小さきものへ—小品から見る日本の立体表現の歩み	再発見!ニッポンの立体 展図録		読売新聞社	2016年7月
原舞子		「ニッポンの立体」と柳原義達—前後日本の彫刻と社会の場	三重県立美術館ニュース HILLWIND	39号	三重県立美術館	2016年10月
廣瀬就久		岡崎信吾展について	岡山県立美術館紀要	7号	岡山県立美術館	2017年3月
福江良純		翻刻 松本市立美術館所蔵 石井鶴三《スケッチブック》	信州大学付属図書館研究	6号	信州大学付属図書館	2017年1月
福江良純		森の文化と木材の教養 —(一財)前田一歩園との連携事業—	ESD・環境教育研究	19巻1号	北海道教育大学 釧路校ESD推進センター	2017年3月
福田道宏		部谷京子—交錯する日常と非日常、空気をつくる映画美術という仕事—	美術ひろしま2015-16		公益財団法人広島市文化財団	2016年12月
福田道宏		京都大学附属図書館蔵『御用帳雑記』ほか公卿平松家記録に見える絵師の顔ぶれ	広島女学院大学論集	64集(電子版4号)	広島女学院大学	2017年2月
福田道宏	奥村一郎・高村佳子・川上真由子	中村大郎画塾『塾誌』について—翻刻と解題—三 付、『塾員による塾展記録とスクラップ』	広島女学院大学国際教養学部紀要	4号	広島女学院大学	2017年3月
藤井明		荻原守衛帰国以前の国内におけるロダン受容について	ロダンと近代日本彫刻 展図録		小平市平櫛田中彫刻美術館	2017年2月
古田亮		シカゴ万博「鳳凰殿」障壁画写真について	科研報告書 東京美術学校収蔵写真の研究		東京藝術大学大学美術館	2017年3月
古田亮		「藤田嗣治資料」による藤田嗣治像	東京藝術大学大学美術館年報・紀要		東京藝術大学大学美術館	2017年3月
古田亮		渡辺華山筆厚木六勝図	國華	1457号	國華社	2017年3月
三上美和		原三溪と日本近代美術			国書刊行会	2017年3月
南明日香	ミカエル・リュケン	増補改訂版20世紀の日本美術—同化から越境への軌跡(翻訳)			美術の図書三好企画	2016年4月

南明日香		永井荷風の浮世絵研究—「ゴンクールの歌 鷹佐 井に北斎伝」を中心に—	国文学研究	179集	早稲田大学国文学会	2016年6月
南明日香		1910年代の文学者による浮世絵再評価の研究—永井荷風と小島烏水を中心に—	ジャポニスム研究	36号別冊	ジャポニスム学会	2017年3月
宮下規久朗		闇の美術史 カラヴァッジョの水脈			岩波書店	2016年5月
宮下規久朗		ヴェネツィア 美の都の—千年—			岩波書店	2016年6月
宮下規久朗		西洋美術の歴史6 17～18世紀 バロックからロココへ 華麗なる展開(共著)			中公論新社	2016年11月
村田隆志		岐路に立つ現代水墨画	現代水墨画の旗手たち		頼山陽史跡資料館 特別展実行委員会	2016年6月
村田隆志		木村耕麿の画境—その「真風味」の追求をめぐって—	南画家 木村耕麿—知られざる頼の先覚者—		福山市頼の浦歴史民俗資料館	2016年10月
村田隆志		安田老山の芸術境—岐阜に残る作品群をめぐって—	書法漢學研究	第19・20 合併号	アートライフ社	2017年1月
森谷美保		遺品写真から検証する 富本憲吉再考IV: 祖師谷時代I—祖師谷の自宅と制作—	実践女子大学美術史学	第31号	実践女子大学美術史学	2017年3月
森谷美保		洋画家中澤弘光を育んだ指導者たち—自筆資料から見る 恩師・堀江正章、久米桂一郎、黒田清輝	中澤弘光遺品資料調査報告		三重県立美術館	2016年4月
森登		活版落穂ひろい(三)『独和会話篇』と川上正光	一寸	第68号	学藝書院	2017年2月
森登		銅・石版画万華鏡 104～115	日本古書通信	第1041～1052号	日本古書通信社	2016年4月～2017年3月
森登		岩橋教章雑録(一)～(三)	一寸	第65～67号	学藝書院	2016年5・8・11月
森仁史		陶磁器はいかにデザインされたか—伝統から創造へ	セラミックス・ジャパン 陶磁器でたどる日本のモダン 展図録		岐阜県現代陶芸美術館	2016年5月
森仁史		再検証・柳宗理デザインの硬質陶器シリーズ	柳宗理記念デザイン研究所紀要	第1号	金沢美術工芸大学 柳宗理記念デザイン研究所	2017年3月
森仁史		1950年代日本のデザイン状況	1955・産業美術・発進		金沢美術工芸大学 柳宗理記念デザイン研究所	2017年3月
森 芳功		ワーズワスと芭蕉の「出会い」の時代から現代の美術家たちへ	歩く詩人—ワーズワスと芭蕉 展図録		柿衛文庫	2016年9月
森 芳功		三宅克己の画業と生涯(六)—第一回渡欧からの帰国と小諸時代、克己とキリスト教	徳島県立近代美術館研究紀要	第18号	徳島県立近代美術館	2017年3月
山浦健夫		戦前の新潟県における洋画運動	近代画説	25号	明治美術学会	2016年12月
山本 由梨		婦人雑誌にみる文展美人画の女性受容者—鑑賞・美容・制作—	美人画の諸相—浮世絵・団体・メディア—:「浮世絵・挿絵系出身の日本画研究団体に關する総合的調査研究」関連研究調査報告書		科学研究費補助金・研究成果報告書・研究代表者篠原聡	2016年4月
吉田大輔		幸田露伴が描く陶器と記憶:「太郎坊」における盃をめぐって	待兼山論叢	50号	大阪大学大学院文学研究科	2016年12月
依田徹		女性と茶の湯のものがたり			淡交社	2016年3月
依田徹		茶を好んだ人			淡交社	2016年8月
和田千春		近現代における雪舟評価の形成過程とその背景	鹿島美術研究	33号	鹿島美術財団	2016年11月
和田千春		岡倉天心の雪舟論	五浦論叢	23号	茨城大学五浦美術文化研究所	2016年11月
渡部周子		黒田清輝の《樹陰》の少女—『農民』表象から見る視覚の近代化—	島根県立大学短期大学部松江キャンパス研究紀要	5号	島根県立大学短期大学部松江キャンパス	2016年9月
渡部周子		つくられた「少女」—懲罰としての病と死			日本評論社	2017年3月